

中間市縁タメシティプラットフォーム事業概要

目次

- 1 縁タメシティプラットフォーム事業 … P3
- 2-1 縁タメシティ地域ポータルアプリ・
なかマイルポイントサービス …… P4
- 2-2 ライドシェアサービス …… P5
- 2-3 ヘルスケアサービス …… P6
- 3 KPI設定 …… P7

実施主体	福岡県中間市	実施地域	福岡県中間市	人口	38,444人（令和8年3月末時点）
------	--------	------	--------	----	--------------------

実施主体

地域ポータルアプリによる住民サービスのデジタル化、ライドシェアサービスの実装、地域ポイント付与により、地域内でのつながりを創出し、市民生活の利便性向上、地域経済の活性化を実現する。本事業を実施することにより高齢者の閉じこもり解消、地域のつながり強化に期待できる。買い物や通院などに苦慮している高齢者にとって、ライドシェアは生活の質の向上につながるとともに、出会いの場にもなり新たなコミュニティが生まれることが期待される。また、地域活動に対してポイントを付与することで参画するきっかけにもなり、さらに若年層を巻き込む可能性が高まり地域での支えあう仕組みづくりに寄与する。

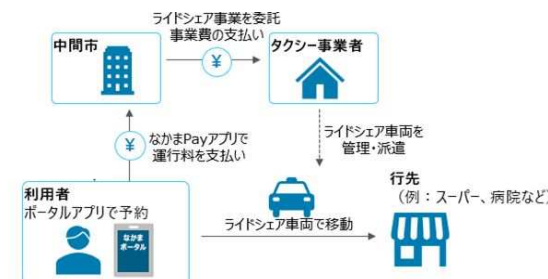
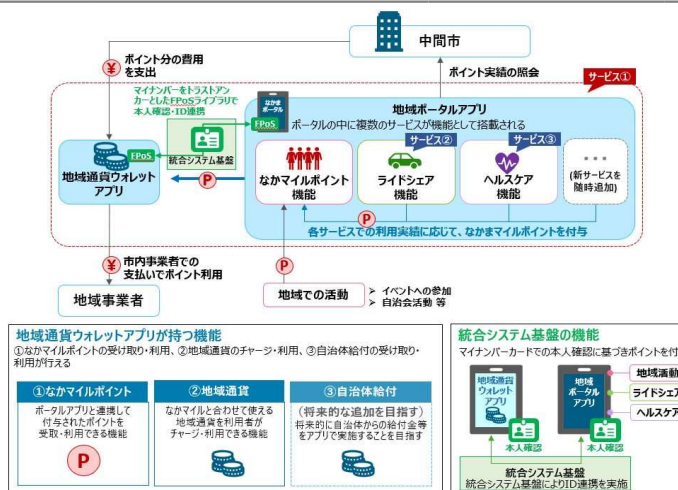
取組内容

イメージ

① 緑タメシティ地域ポータルアプリ・なかマイルポイントサービス

② ライドシェアサービス

③ ヘルスケアサービス



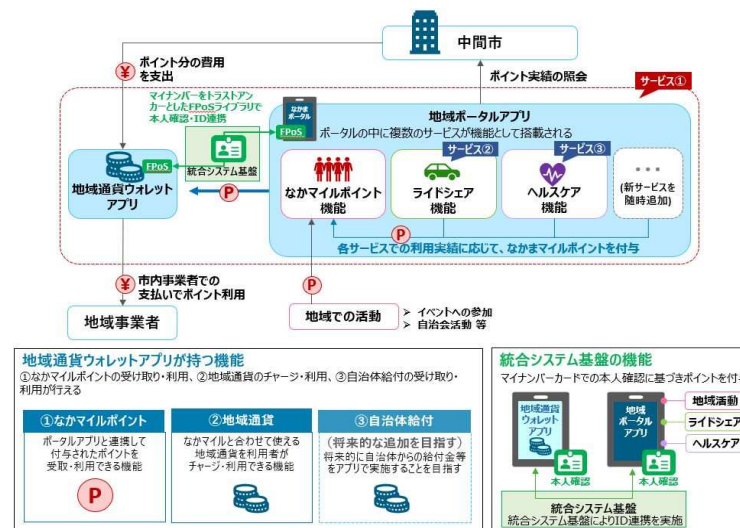
事業概要

- 住民向けサービス（初年度はライドシェアサービス、ヘルスケアサービス、なかマイルポイントサービス）を一元的に管理・提供する地域ポータルアプリを構築する。
- ポータルアプリでは、ライドシェアサービスの利用（予約・利用・支払いなど）、ヘルスケアサービスの利用（健康データの記録など）、なかマイルポイントの管理（ポイント授受と紐づく活動の管理）ができることで、地域情報や地域活動へのアクセスを容易にする。
- なかマイルポイントは、ライドシェアサービスの提供、ヘルスケアサービスの利用のほか、地域でのイベントや自治会活動に参加するとポイント付与される。また、貯まったなかマイルを市内の事業所での支払いで使えるように地域通貨ウォレットアプリを構築する。
- マイナンバーをトラストアンカーとしたデジタルID連携基盤により、地域ポータルアプリと地域通貨ウォレットアプリをセキュアな形でID連携することで、ポイント・地域通貨による地域活動および地域内消費を促進する。
- 地域ポータルアプリには、令和9年度以降も継続して、市が提供するサービスの追加、民間サービスの追加を行うことで、住民サービスの拡大・さらなる一元化を目指す。

具体サービス

- ポータルアプリで住民向けサービスを一元的に管理・提供することで、地域情報や地域活動へのアクセスを容易にする。
- 地域活動への参加やデジタルサービスの活用に対して、ポイントを付与することで地域活動の活性化を促す。
- 付与されたポイントは、地域通貨として市内の事業所で利用できるようにするため、地域内の経済循環を実現する。

イメージ



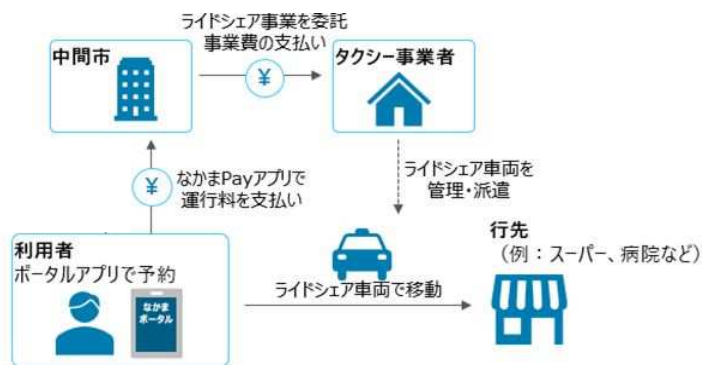
事業概要

- 市民の移動利便性の向上のために、ライドシェアサービスを開始する。ライドシェアの実施（乗務員・車両の管理）は地元タクシー会社が実施し、少なくとも1台は常時ライドシェア用に稼働する車両として確保する。
- 地域ポータルアプリの1機能として、ライドシェアサービスを搭載し、利用者はポータルアプリで予約・管理できるようにする。支払いは地域通貨ウォレットアプリと連携し実施できるようにし、提供実績に応じてなかマイルポイントが付与される機能を有す。ポータルアプリの画面では、予約・運行中に地図上の車両の位置が表示され、リアルタイムでサービスの実施状況が確認できる。
- ライドシェアの乗務員用の予約の受信、運行サポート、支払い管理を行うシステム機能を提供する。

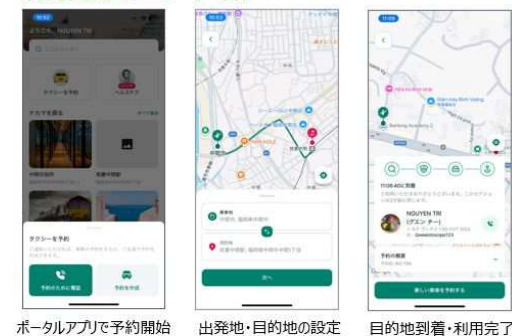
具体サービス

- 初年度は地元のタクシー会社と連携した日本版ライドシェアの実装により、高齢者をはじめとする住民の買い物・通院などの移動手段を補完

イメージ



利用画面イメージ (一部)



事業概要

- 地域ポータルアプリの1機能として、ヘルスケアサービスを搭載し、利用者のスマートフォン端末で健康情報（音声など）を記録し、アプリ画面で判定やリコメンドを行う。
- 利用者は日常的にアプリによる健康状態を測定し、ストレス状況・疲労状況などを可視化した結果を確認できる、簡易に自身の健康を確認できる。
- 精緻な健康情報の確認は医療機関での健康診断などを行うことが前提となるが、自分の健康により意識（ヘルスコンシャス）することができ、生活の質が向上する。
- 利用することでポイントが貯まるなど、日々取り組むモチベーションにつながり、かつ地域内のお買い物などをお得に実施できる。

具体サービス

- 利用者のスマホ端末で健康情報（音声）を記録し、アプリ画面で判定やリコメンドを行う。
- 利用に応じてポイントの付与などを実施することで、市民の健康活動を促進する。

イメージ



1 縁タメシティ地域ポータルアプリ・なかマイルポイントサービス

【アウトプット指標（活動指標）】

KPI①	地域ポータルアプリの利用者数	単位	人	計測時期	5月
設定根拠	中間市人口38,648人、20,424世帯（R7.11月末時点）に対し、初年度は世帯数の約15%を達成し、その後毎年世帯数の約5%増を狙う。				
	2026年度末	2027年度末	2028年度末		
	3,000	4,000	5,000		

【アウトカム指標（成果指標）】

KPI①	ユーザーの利用満足度	単位	%	計測時期	5月
設定根拠	アプリ等を通じてアンケートを実施することを想定する。満足度を5段階で評価をした人のうち、4,5を選択した人の割合を測る。アプリの運用改善を行い、毎年2~3%の指標の向上を目標とする。				
	2026年度末	2027年度末	2028年度末		
	70	72	75		
KPI②	自治会の加入率	単位	%	計測時期	5月
設定根拠	中間市デジタル田園都市構想総合戦略のKPIの一つとして、自治会の加入率を現状（令和5年度）47.7%から50%を目指すこととしており、本事業の実施により減少を抑制し現状を維持する。				
	2026年度末	2027年度末	2028年度末		
	47.7	47.7	47.7		

2 ライドシェア サービス

【アウトプット指標（活動指標）】

KPI①	ライドシェア乗車回数	単位	回	計測時期	5月
設定根拠	1年目：10回／日×5か月（11月～3月）＝1,500回 2年目：11回／日×12か月＝4,027回 3年目：12回／日×12か月＝4,380回を想定				
	2026年度末	2027年度末	2028年度末		
	1,500	4,000	4,300		

【アウトカム指標（成果指標）】

KPI①	ユーザーの利用満足度	単位	%	計測時期	5月
設定根拠	アプリ等を通じてアンケートを実施することを想定する。満足度を5段階で評価をした人のうち、4,5を選択した人の割合を測る。アプリの運用改善を行い、毎年2～3%の指標の向上を目標とする。				
	2026年度末	2027年度末	2028年度末		
	70	72	75		

3 ヘルスケアサービス

【アウトプット指標（活動指標）】

KPI①	ヘルスケアサービス利用者数	単位	人	計測時期	5月
設定根拠	中間市人口38,648人（R7）、高齢者数15,100人（高齢化率38.1%/R5）に対し、初年度は高齢者数の約10%を達成し、その後毎年高齢者数の約2%（300ユーザー）増えていくことを見込み、地域ポータルアプリのヘルスケア機能を利用した人数により測定を行う。				
	2026年度末	2027年度末	2028年度末		
	1,500	1,800	2,100		

【アウトカム指標（成果指標）】

KPI①	特定検診受診率	単位	%	計測時期	5月
設定根拠	数値は「中間市第3期データヘルス計画・中間市第4期特定健康診査等実施計画」で定める各年度の特定検診受診率であり、ヘルスケアサービスの実施により、健康への意識が向上することで、健康診断に行こうと思う人の増加を狙う。				
	2026年度末	2027年度末	2028年度末		
	43	44	45		